

## 名張市こども支援センター「かがやき」

## 「サタパパ」でトークも活気あり!

### 1 「サタパパ」の年間の主な取組(毎月第1土曜実施)

- 5月 自然と触れ合って遊ぼう
- 6月 新聞紙で遊ぼう
- 8月 水遊びを楽しもう
- 10月 ミニ運動会
- 12月 クリスマスグッズを作ろう
- 2月 手作り楽器で遊ぼう

子育ての話をしたり 親子で作って遊んだりする、パパ同士の交流の場です。職場の仲間だけでなく、子育てを楽しむ「パパ友」を作ってほしいと願っています。



### 2 ワークショップの様子(参加者7名)

【運営の様子】 \*チラシや行事予定、職員の声掛けで参加を募集  
スタッフ…全体進行役(県職員)、小グループ進行役(参加者の中から)  
職員(こども支援センター) 2名

目的…支援センターに来館する男性の保護者同士のつながりを一番のねらいにした。また、生活スタイルの違う参加者同士がそれぞれの「子どもへの関わり方」について交流する中で気づきや学びにつなげたい。

#### 活動の流れ(25分)

- ① プログラム:スマイルワーク「子どもにしてあげたいこと」と冊子「みえの育児男子ハンドブック」活用
- ② 内容
  - シート記入
  - 自己紹介(シートをもとに) ○自己紹介についての質問タイム
  - 「みえの育児男子ハンドブック」P14-15 “パパ流に趣味を楽しむ”をもとに意見交換

#### 【参加者の感想】

- ・平日は帰宅が遅く関わりが薄いですが、隙間の時間にできることを見つけてふれあいを意識したいと感じた。
- ・自分が音楽をしているので、将来いっしょにセッションができればうれしいと夢を見ている。子どもには、しばらく自分の趣味につきあってもらおうかな。

### 3 スタッフの感想(振り返りや今後に向けて)

- ・男性に進行役をしてもらおうと、参加者のパパも緊張感がほぐれているように感じました。こんなにたくさん話をしてもらえるととは思っていませんでした。
- ・当センターでは毎月第1土曜に「サタパパ」を実施しています。参加者の中で進行役をしてもらえると、より地域に根付いた取組になっていくのではと期待しています。今後もたくさん参加してもらえよう啓発にも力を入れていきたいと思えます。